

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 8月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	1)日々の生活支援や急務に追われ調整出来ずに少しずつ日が延びてしまっている 2)積極的に解決を求める議題も無く、現状に満足している状況といえる。 3)参加して頂くには目的を持ったものでありたいと考えている修に積極的に参加し施設内においては情報の共有を図る	概ね2カ月に1回の開催に努める	1)調整を積極的に行なっていく 2)現状に満足することなく運営推進会議の根本的な意味を理解し改めていく 3)運営推進会議の主旨の理解を偏らせず取り組んでいく	1~2ヶ月
2	33	重度化や終末期の看取りについて管理者スタッフで話し合っているが、利用者、家族の希望、支援のあり方等勉強がさらに必要とおもわれる。	・利用者、家族の希望、今後の支援や終末期について話し合いを進め家族と共に勉強していく。 ・あらゆる機会を通してご家族との橋渡しを積極的に押し進めながらできるだけ情報を共有していく。 ・看取りに関する外部研修に積極的に参加し施設内においては情報の共有を図る	日頃から今後の支援や終末期について話し合いを設け本人、家族の意思を確認する。日々のバイタルチェック、排便、水分チェック等体調観察、把握する。緊急時には医療機関との連携、家族との連絡がスムーズに行えるよう日常から関わりを密にする。	12ヶ月
3	35	災害時における地域住民の協力体制がはかられていない。	災害時における地域住民の協力は不可欠であり、地区の避難場所に指定されている隣接する中学校への避難訓練時に自治会等の協力を得るなどして地域との協力体制を築くよう検討したい。	運営推進会議の場において地域を巻き込んだ形での災害時の協力体制得るための議論を重ねていきたい。 ・災害を想定した実質的な訓練 ・地域の協力体制 ・災害に備えた備品等の準備	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。